

カイコガの飼育



天井までのぼって繭を作っていました！



紙で作った筒の中にカイコガが繭を作りました。みんなで繭を外しています。



繭を作る直前は体が透き通ってきます。



右：オス。メスを探して常に羽ばたいている。交尾開始後は羽ばたきのリズムが変わる。メス・オスとも成虫後は飲まず食わずで子孫を残し、一生を終える。



視覚障害教育部門
小学部では、カイコガを毎年育てています。理科の教科書では、3年生の時に昆虫の体のつくりについてチョウを例に学習しますが、盲学校では、手で触っても見ても把握しやすいカイコガを用いて学習しています。

幼虫から何倍もの大きさになり一生懸命に繭を作る様子、ガになって交尾をする様子、産卵する様子を逐一観察し、生命の神秘を感じています。

カイコガを育て、大
事にお世話をするこ
は、理科の教材とし
分かりやすいだけ
なく、子供たちの生
命を慈しむ心を育む
ことができます。

学校には、子供たち
が自分たちで採取し
やすいよう、桑の木
植えてあります。初
夏にできる桑の実を
採ってジャム作りをす
ることも、楽しみの
ひとつです。